

キャラクタージェネレーターシステム

3D-VWS Tri

FOR.A[®]

Character Generator System
3D-VWS Tri

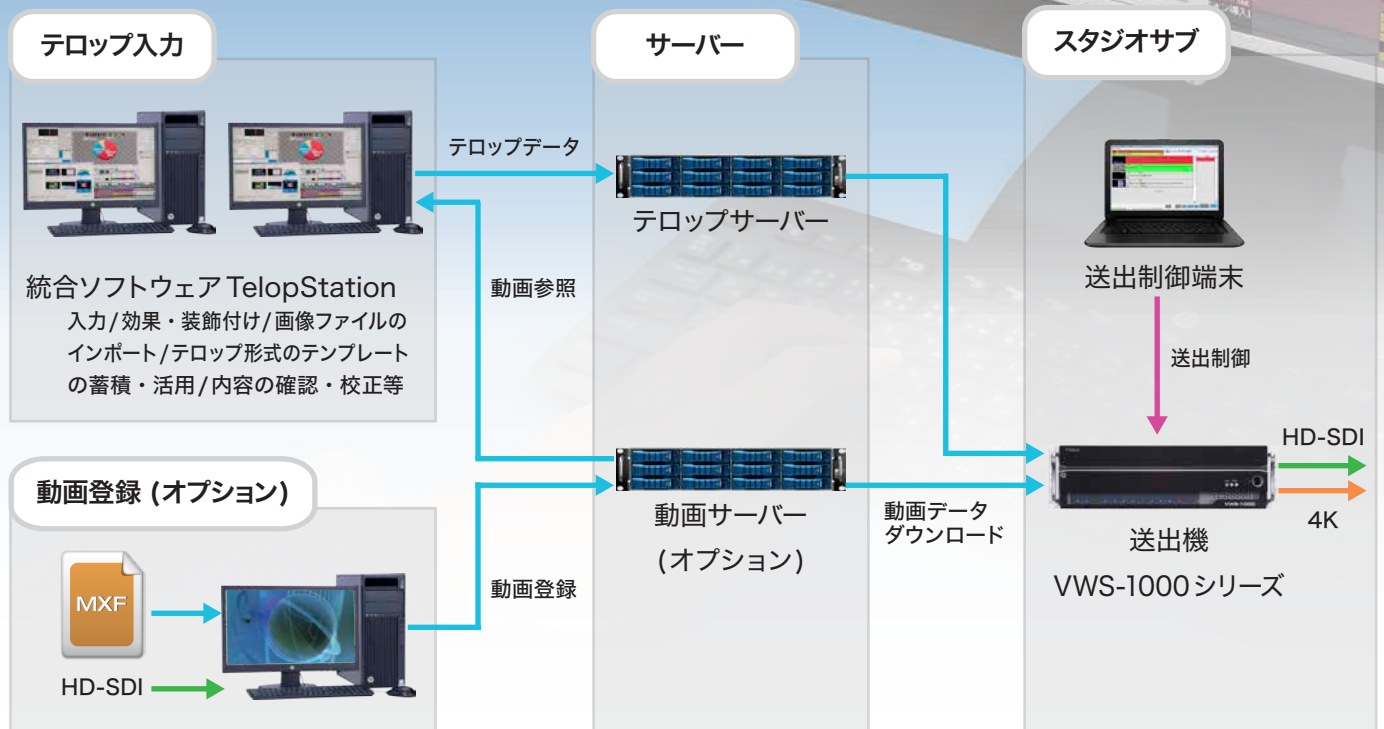


機能を拡充し、 VWSは次のステップへ

リアルタイムに3Dエフェクト付きテロップの送出しが可能なキャラクタージェネレーター。
3D文字生成、タイムラインおよび移動パスによるアニメーション編集機能を中心に、4Kプロダクションをサポートする各種機能を搭載。

ワークフロー例

サーバ・クライアント構成 DB一元管理 / サイマル送出



DB一元管理が可能

データの更新はシステム全体に即反映され、局内のテロップデータのDB一元管理が可能。
階層管理により、部署別などによるグループ分けやアクセス制限が可能。DBサーバの二重化対応、様々な形式でデータバックアップに対応。1つのテロップファイルを用途に応じて4K素材またはHD素材として活用できるため、4K番組とHD番組のDB管理を同一環境で構築することが可能。ロケーション別の管理を行うなど、ハードウェアの追加無く、環境設定による運用を実現。

サイマル送出に対応

1台の送出機 (VWS-1000シリーズ) で1つのテロップファイルから4K/HDのサイマル送出に対応。ダウンコンバート装置を後段に置く手法とは異なり、4KとHDは別信号として送出されるため、HD出力への影響を気にすることなく4K出力の調整が可能。4K出力はHDR/ITU-R BT.2020の出力に対応し、GAIN調整も可能。

日々のテロップ運用をサポートする機能が充実

テロップWeb制作・発注・閲覧システム (オプション)

- Webブラウザを利用した閲覧が可能
 - 専用のソフトウェア / フォントのインストールが不要
 - テロップの一覧表示、拡大サムネイルにより素材、入力文字列の確認が可能
 - テロップデータのプロキシ再生に対応し、テロップを動画で確認可能 (オプション)
- 簡単なテロップの発注・修正
 - 手書きでのコメントが可能
 - 発注時、フォントがない環境でも生成イメージの確認が可能
 - 発注者が持つイメージファイルを送付可能



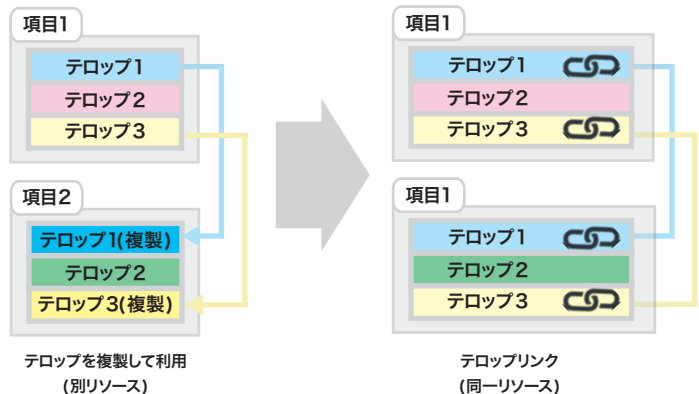
手書きでの修正指示により詳細まで明確に伝達可能



動画再生画面

テロップのリンク

- 作成したテロップを同一番組内、他の番組で使い回しが可能
 - 1つのリソースを利用することにより、1度の修正でリンク素材の全てを更新完了
 - リンクするテロップは個々に設定が可能。項目内のテロップを一括リンクすることも可能
 - リンクの設定、解除はブラウザから操作
 - 帯番組内のテロップをリンクすることにより、日付番組作成時にリンク情報の引継ぎが自動で完了。リソースをコピーする作業を省くことができ、素早い番組の立ち上げが可能



テロップを複製して利用 (別リソース)

テロップリンク (同一リソース)

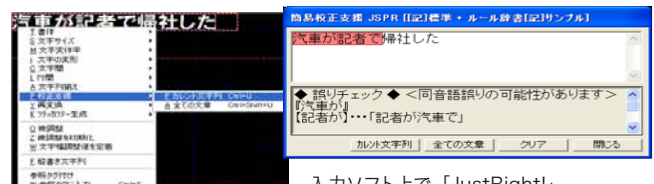
Adobe Photoshop、Illustratorと連携

- Photoshop、Illustratorから読み込んだ画像を編集可能
- 編集した画像はテロップ入力ソフトTslInputに即座に表示可能



テロップの信頼性管理を実現する各種機能 (オプション)

- OA/Nextにリーダー表示が可能
 - OA/Next画面に、送出される素材の情報を表示。「ロール30秒」など頭黒から始まる素材に対し、事前に内容確認が可能
- ジャストシステム社 JustRight!6と連携した校正・校閲機能
- 作成時、更新時の注意喚起が可能
 - 作成時に未確認/確認中/校閲OK/校閲NGなどのステータスやコメントを追加可能
- 確認前のテロップなどを送出ソフト上に表示させない非送出フラグの設定が可能。誤送出を未然に防止



入力ソフト上で「JustRight!」校正エンジンにより文章の校正が可能



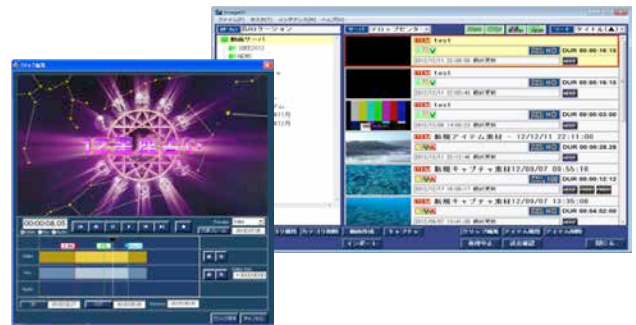
テロップのステータスを追加することで、制作とのスムーズな連携をサポート

ピクチャー・イン・ピクチャー

入力映像をビデオコンテンツとしてテロップ上にレイアウト可能。1オブジェクトとして扱うことができ、リサイズ、回転、変形や装飾、送出効果の付与が可能

ファイルベースとの連携 (オプション)

- MXFファイルなどの動画素材から、必要なシーンをベースバンドに戻さずに静止画のキャプチャーが可能
- 動画素材のテロップ利用が可能
 - クリップ生成、素材の検索、サムネイル管理が可能
 - MXFファイルのインポートは、XAVC™、4K XAVC™、AVC Intraに対応
 - ベースバンドによるVTR連動収録にも対応
- 低解像度データや小窓プレビューにより、動画を確認しながらテロップの制作が可能



小窓プレビュー

ノンリニアテロップ連携 (オプション)

- Grass Valley EDIUS8.0/9.0と連携
 - VWSの番組情報を付けて素材をエクスポート、ドラッグ&ドロップで素材の取り込みが可能
 - テロップの修正、VWSで作成したテロップのエフェクト付きでの再生が可能
- Avid Media Composerと連携
 - VWS Select Toolで選択した素材をエフェクトパレットからドラッグ&ドロップで取り込みが可能
 - 静止画やロール素材の編集に対応
 - テロップの修正、VWSで作成したテロップのエフェクト付きでの再生が可能
- Adobe Premiere Pro CCと連携
 - VWSの番組情報を付けて素材をエクスポート、ドラッグ&ドロップで素材の取り込みが可能
 - 静止画やロール素材の編集に対応

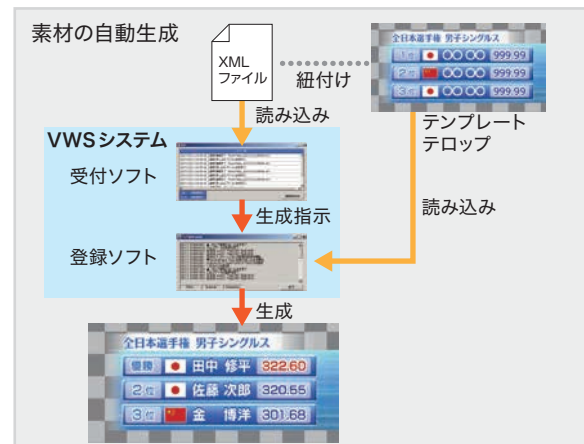


外部データ連携 (オプション)

- 気象情報や、スポーツ結果、株式・為替情報など、外部システムとのデータ連携を実現
- 素材の自動生成
 - テンプレートへの流し込み機能によりテロップの自動生成が可能
- OA/Next画面をダイレクトに更新可能。OA中のテロップの自動更新も可能
- 静止画連番ファイルから動画(MXF)ファイルへの変換も対応

日経平均株価	
現在値 Current	20,881.27
前日比 Change	+57.76
始値 Open	20,803.71
高値 High	20,898.41
安値 Low	20,788.12

順位	選手名	得点
1位	田中 修平	322.60
2位	佐藤 次郎	320.55
3位	金 博洋	301.68



多様なソリューションを提供可能なVWSシステム

送出機やビデオプラットフォームなどのハードウェアや、ソフトウェア、アプリケーションとの組み合わせにより、最適なテロップ環境を構築します。

VWS-1000シリーズ 12G-SDI/IP対応キャラクタージェネレーター (送出機)

12G-SDI、IPインターフェースに対応したテロップ送出機。専用ハードウェアを使用することで高度な安定性と堅牢性を両立。3Uサイズの筐体に、テロップ送出機能に加えて、動画送出機能、ミキサー機能を2系統 (4Kは1系統) 搭載。動画へのスーパーインポーズや3Dテロップの合成も可能。



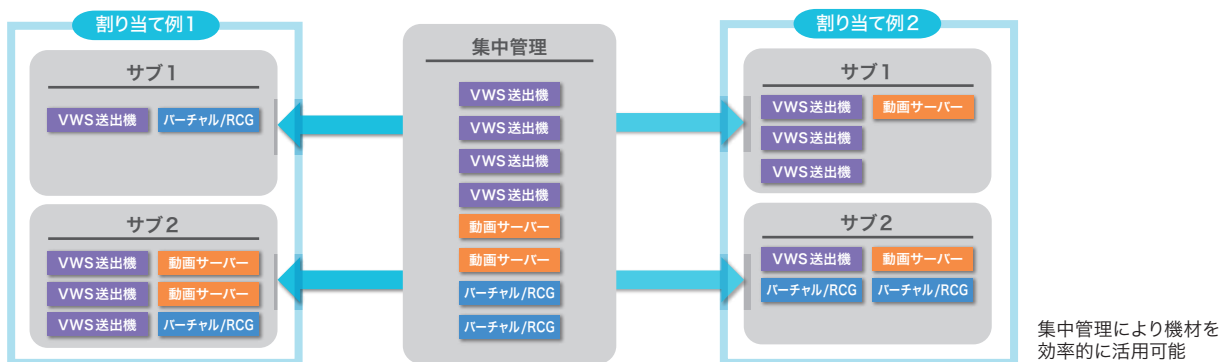
<ラインアップ>

- VWS-1000-C1 HD 1系統モデル
- VWS-1000-4K 4K 1系統モデル (quad-link 3G-SDI)
- VWS-1000-IP IP対応HD 2系統モデル
- VWS-1000 HD 2系統モデル
- VWS-1000-12G 12G対応4K 1系統モデル
- VWS-1000-IP-4K IP対応4K 1系統モデル

<シリーズ共通特長>

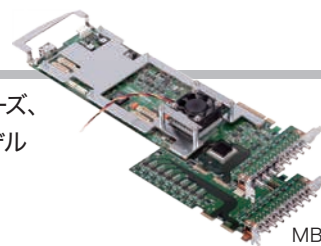
- 対応フォーマット/コーデック
 - 2160/59.94p*1、1080/59.94iに対応
 - AVC Intra 100 (MXFフォーマット)に対応*2
 - 4K UHDのXAVC Intra Class 480、300、HDのXAVC Intra Class 100 (MXFフォーマット) に対応*3
- NVIDIA Quadroシリーズを使用した高性能3Dテロップ送出
- 送出機を一箇所に集め、利用時に任意に送出機を割り当てる集中管理が可能 (オプション)

*1 4K対応モデルのみ対応 *2 VWS-10MOVVMXF-SO (オプション) 実装時 *3 将来対応



MBP-2144WSシリーズ ビデオプラットフォーム

Video/Key処理可能なマルチレイヤーミキサーが搭載され、動画像へのスーパーインポーズ、3Dテロップの合成が可能。HD対応モデルMBP-2144WS/2144WS-E、4K対応モデルMBP-2144WS-4K、12G-SDI対応モデルMBP-2144WS-12Gをラインアップ。



MBP-2144WS-4K

VWS-2MOVVMXF-SO 動画オプション

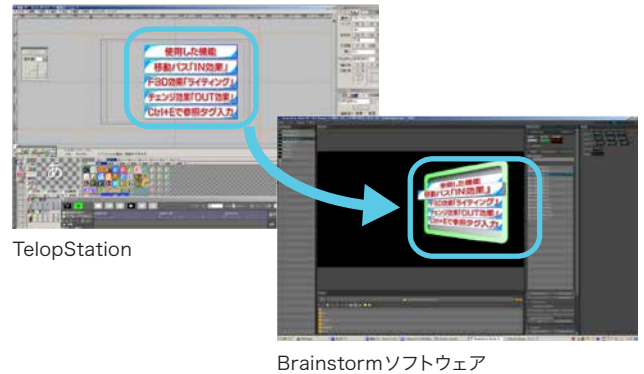
MBP-2144WSシリーズに追加可能な動画オプション。AVC Intra形式に対応するソフトウェアコーデック (V/K用各1系統) と、素材記録用のSSD: 容量 256 GB (V/K用各1台) で構成され、AVC Intra形式のV/K素材の取り込み・送出が可能。

HD制作環境のシステムをスムーズに4K制作環境へ移行 VWS-4K

- 4K専用のハードウェアを新たに追加することなく*、アプリケーションのアップデートにより標準ソフトウェア3D-VWS Triを利用して4K映像とHD映像が混在するDB環境の構築
- 4K解像度 (UHD : 3840 x 2160) をリアルタイムレンダリング処理にて送出が可能
- 4K作画環境に対応
 - HDテンプレート素材を使い、簡単に高品質な4Kテンプレート作成を実現
 - インポートしたUHD映像は、切り取り・リサイズ機能により汎用画像としてUHDで保存可能
 - 4K/HD混在データを同一サーバーで管理

Brainstormソフトウェアとの連携

- VWS Link Pluginを使用することにより、TelopStationで制作したテロップ素材を、Brainstormソフトウェアで作成したRCGコンテンツとしてインポート可能
- BrainstormではVWSと同等のリアルタイムレンダリングにより、テロップの効果や装飾をそのままに表現可能
- CG制作環境のマルチプラットフォーム化で作業の簡易化・効率化を実現



リアルタイムCGシステム SmartDirectとの連携

- VWS送出機1台でテロップとRCGの両コンテンツ送出に対応。送出アプリケーションの切替でテロップ・RCG運用を選択
- VWS-1000の使用でテロップとRCGの同時運用も可能
- ダイレクトボタンに関連付けられたテロップ素材のIDをベースにSmartDirect - VWS間で双方向のリモート送出制御が可能
- VWSの送出制御よりNext選択、テイク、スキップ、バック等の制御連動やOA/Next状態の連動などが可能



各種アプリケーションに対応

■ 提供テロップソフト

- スポンサー提供、編成告知・お断りテロップをEDPSから自動生成し、VAFに自動収録可能
- テロップ制作環境をTelopStationと共通化することにより、素材の流用、CGデザインの共通化が容易



■ スポーツコーダー

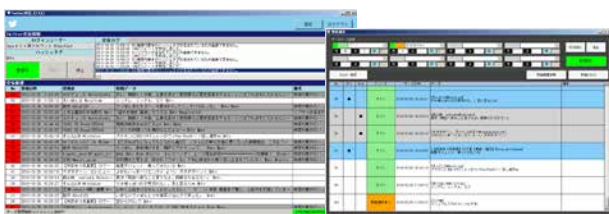
- 各種スポーツ*や選挙に対応
 - 他システムとの情報連動が可能。テンプレートへの情報流し込みにより、テロップを自動で生成
- *アマチュア野球、サッカー、ラグビー、バスケットボール、バレーボール等。詳細はお問い合わせください。



■ Twitter連携



- Twitterなどの外部情報サービスからのデータを受信し、テロップとして送出



■ 情報送出システム

- 外部システム（コモンズ等）からデータを受信し、送出したい情報をL字・速報として送出



主な仕様

MBP-2144WS

ビデオフォーマット	HD: 1080/59.94i
ビデオ入力	HD: 1.5 Gbps 75 Ω BNC x 2
ビデオ出力	HD: 1.5 Gbps 75 Ω BNC x 4
ゲンロック入力	BB: NTSC 0.429 V(p-p) または 3 個シンク: 0.6 V(p-p) 75 Ω BNC x 1 ループスルー (75 Ω 終端が必要)
オーディオ出力	
エンベデッド	最大 8 ch (ステレオ 4 系統グループ 1、2) 16/24-bit 48 kHz
AES	1.0 V(p-p) 不平衡 75 Ω BNC x 1 (ステレオ 1 系統) サンプリング周波数: 48 kHz 量子化ビット数: 16/24-bit (出力 SDI と同期)
入出力ティレイ	最大 1 フレーム
使用温度	10 °C ~ 35 °C (PC の仕様による)
使用湿度	20 % ~ 80 % (結露のないこと)
消費電力	50 W max. (補助電源: 12 V)
消耗部品	冷却ファン: 交換時期 3 年 (常時 24 時間使用時)

MBP-2144WS-E

ビデオフォーマット	HD: 1080/59.94i
ビデオ入力	HD: 1.5 Gbps 75 Ω BNC x 1 (最大: 2 AUX 使用時)
ビデオ出力	HD: 1.5 Gbps 75 Ω BNC x 4 (最大: 7 AUX 使用時)
ゲンロック入力	BB: NTSC 0.429 V(p-p) または 3 個シンク: 0.6 V(p-p) 75 Ω BNC x 1 (75 Ω 内部終端) AUX にループスルー選択可 (75 Ω 終端が必要)
オーディオ出力	
エンベデッド	最大 8 ch (ステレオ 4 系統グループ 1、2) 16/24-bit 48 kHz
AES	1.0 V(p-p) 不平衡 75 Ω BNC x 1 (ステレオ 1 系統) サンプリング周波数: 48 kHz 量子化ビット数: 16/24-bit (出力 SDI と同期)
入出力ティレイ	最大 1 フレーム
使用温度	10 °C ~ 35 °C (PC の仕様による)
使用湿度	20 % ~ 80 % (結露のないこと)
消費電力	50 W max. (補助電源: 12 V)
消耗部品	冷却ファン: 交換時期 3 年 (常時 24 時間使用時)

VWS-2MOVMSX-F-SO

ビデオフォーマット	HD: 1080/59.94i
MXF フォーマット	AVC Intra: 100 Mbps
系統数	独立 2 系統 ENC/DEC 動作、同期信号は独立で切り替え可能
再生モード	通常再生
SSD 容量	256 GB (約 238 GiB) x 2

MBP-2144WS-4K

ビデオフォーマット	3G: 1080/59.94p (Level-A) HD: 1080/59.94i
ビデオ入力	3G: 3 Gbps / HD: 1.5 Gbps 75 Ω DIN 1.0/2.3 x 4
ビデオ出力	3G: 3 Gbps / HD: 1.5 Gbps 75 Ω DIN 1.0/2.3 x 12
ゲンロック入力	BB: NTSC 0.429 V(p-p) または 3 個シンク: 0.6 V(p-p) 75 Ω BNC x 1 (75 Ω 内部終端)
オーディオ出力	
エンベデッド	最大 8 ch (ステレオ 4 系統グループ 1、2) 16/24-bit 48 kHz
AES	1.0 V(p-p) 不平衡 75 Ω BNC x 1 (ステレオ 1 系統) サンプリング周波数: 48 kHz 量子化ビット数: 16/24-bit (出力 SDI と同期)
入出力ティレイ	3G: 1 ライン (ゲンロック位相と同相で入力時) ビデオ入力引き込み範囲: ゲンロック位相に対して ±0.5 H HD: 最大 1 フレーム
使用温度	10 °C ~ 35 °C (PC の仕様による)
使用湿度	20 % ~ 80 % (結露のないこと)
消費電力	50 W max. (補助電源: 12 V)
消耗部品	冷却ファン: 交換時期 3 年 (常時 24 時間使用時)

MBP-2144WS-12G <暫定仕様>

ビデオフォーマット	12G: 2160/59.94p (Level-A) 3G: 1080/59.94p (Level-A) HD: 1080/59.94i
ビデオ入力	12G: 12Gbps / 3G: 3Gbps / HD: 1.5Gbps 75 Ω HD-BNC x 4
ビデオ出力	12G: 12Gbps / 3G: 3Gbps / HD: 1.5Gbps 75 Ω HD-BNC x 4, BNC x 4
ゲンロック入力	BB: NTSC 0.429 V(p-p) または 3 個シンク: 0.6 V(p-p) 75 Ω BNC x 1 (75 Ω 内部終端)
オーディオ出力	
エンベデッド	最大 8 ch (ステレオ 4 系統グループ 1、2) 16/24-bit 48 kHz
AES	1.0 V(p-p) 不平衡 75 Ω BNC x 1 (ステレオ 1 系統) サンプリング周波数: 48 kHz 量子化ビット数: 16/24-bit (出力 SDI と同期)
入出力ティレイ	3G: 1 ライン (ゲンロック位相と同相で入力時) ビデオ入力引き込み範囲: ゲンロック位相に対して ±0.5 H HD: 最大 1 フレーム
使用温度	10 °C ~ 35 °C (PC の仕様による)
使用湿度	20 % ~ 80 % (結露のないこと)
消費電力	50 W max. (補助電源: 12 V)
消耗部品	冷却ファン: 交換時期 3 年 (常時 24 時間使用時)

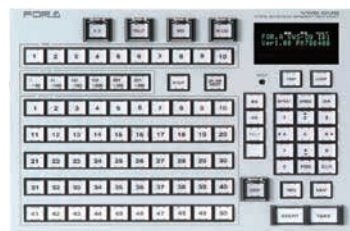
VWS-OUA オペレーションユニット

- 番組を呼出し、送りリストに従いテロップを順次送出
- テロップ単位でのスキップ、リバース制御が可能
- 項目、テロップ ID を番号指定して送出が可能
- テロップのポジション移動の設定が可能
- 外形寸法 / 質量 : 266 (W) x 74 (H) x 88 (D) mm / 約 1.5 kg



VWS-OUB オペレーションユニット

- 番組を呼出し、送りリストに従いテロップを順次送出
- テロップ単位でのスキップ、リバース制御が可能
- 項目、テロップ ID を番号指定して送出が可能
- テロップのポジション移動の設定が可能
- ダイレクトボタンにより先頭 10 項目を即座に送出可能
- ダイレクトボタンによりテロップ 300 枚をダイレクトに選択可能
- テロップのエフェクト / スピード / 方向変更が可能
- 外形寸法 / 質量 : 266 (W) x 74 (H) x 221 (D) mm / 約 3.0 kg



Adobe, Adobeロゴ, Premiere Proは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の登録商標です。 Avid, Avid DNxHD, Media Composer はアメリカ合衆国、その他の国におけるAvid Technology, Inc.またはその子会社の登録商標または商標です。 Grass Valley, グラスバレー, EDIUSおよびそのロゴは、グラスバレー株式会社の登録商標です。 P2, AVC-Intra, DVCPROは、パナソニック株式会社の商標です。 XAVCはソニー株式会社の商標です。



株式会社 **朋栄** www.for-a.co.jp

ISO9001取得
ISO14001取得
(佐倉R&D)

■ 本 社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-8-1	Phone 03-3446-3121 (代)
■ 関 西 支 店	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル8F	Phone 06-6366-8288 (代)
■ 札幌営業所	〒004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2011 (代)
■ 東北営業所	〒980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル3F	Phone 022-268-6181 (代)
■ 東海営業所	〒460-0003	愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル6F	Phone 052-232-2691 (代)
■ 中国営業所	〒730-0012	広島県広島市中区上八丁堀5-2 WAKO KMビル4F	Phone 082-224-0591 (代)
■ 松山営業所	〒790-0002	愛媛県松山市二番町3-3-8 二番町ヒルズ5F	Phone 089-968-2058 (代)
■ 九州営業所	〒810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル6F	Phone 092-731-0591 (代)
■ 沖縄営業所	〒901-0145	沖縄県那覇市高良3-8-23 眞浩商事ビル302	Phone 098-851-9981 (代)
■ 佐倉R&Dセンター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作2-3-3	Phone 043-498-1230 (代)
■ 札幌R&Dセンター	〒004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2018 (代)
■ 大阪R&Dセンター	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル3F	Phone 06-6366-0022 (代)
■ 福岡R&Dセンター	〒812-0018	福岡県福岡市博多区住吉3-1-80 オヌキ新博多ビル3F	Phone 092-402-2705 (代)
■ 朋栄EM・エフジーセンター	〒285-0074	千葉県佐倉市西御門473-1(ちばリサーチパーク内)	Phone 043-498-6066 (代)

■ FOR-A Corporation of America Corporate Office ■ FOR-A Corporation of America Northeast Office ■ FOR-A Corporation of America Southeast Office
■ FOR-A Latin America and the Caribbean Miami Office ■ FOR-A Latin America and the Caribbean Sao Paulo Office
■ FOR-A Latin America and the Caribbean Mexico City Office ■ FOR-A Europe S.r.l. ■ FOR-A UK Limited ■ FOR-A Italia S.r.l. ■ FOR-A Corporation of Korea
■ FOR-A China Limited ■ FOR-A Middle East-Africa Office ■ FOR-A India Private Limited Corporate Office ■ FOR-A India Private Limited Mumbai Office
■ FOR-A South East Asia Hong Kong Office ■ FOR-A South East Asia Singapore Office



安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。水、湿気、湯気、ほこり、油などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までご連絡ください

朋栄サービスセンター / 03-3446-8575

24時間365日電話受付